

ソーラーシートチャージャーGN-050、GN-100

【よくある質問】

『充電などに関わること』

Q1：発電量を多くするためにはどうすればいいですか？

A1：ソーラーシート本体の受光面を直射日光に対して直角に向けてください。ガラス等を透過したり、太陽光に直角にあたらない場合は発電量が低下することがあります。

Q2：ガラスを透過すると発電量が落ちる理由は？

A2：直射日光とガラスを透過した場合を比較すると発電量は落ちます。理由はガラスの種類により様々ですが、例えば UV コーティング加工がされていると、ガラスを透過した光は発電に必要な光の波長の一部が吸収されるため発電量が少なくなることがあります。

Q3：曇天のときは充電できますか？

A3：モバイルバッテリーは充電できる可能性があります、スマートフォンやタブレットなど安定電力が必要なものは充電できないことが多いです。

Q4：太陽の光ではなく蛍光灯から充電できますか？

A4：できません。ソーラーシートは受光量に応じて常に発電しますが、バッテリーの電圧以上に発電しない場合には電流が流れないので、蛍光灯の光からは充電できません。

Q5：カメラの電池を充電できますか？

A5：パソコンなどの USB ポートから充電できるカメラのバッテリーは、本製品で充電することができます。

Q6：ソーラーシート本体や USB ボックスに蓄電できますか？

A6：できません。本製品は発電機能がありますが、蓄電機能はありません。太陽光の直射日光に当てると発電しますが、発電した電気は蓄電されません。蓄電したい場合はモバイルバッテリーをお買い求めいただき、併せてご使用ください。

Q7：iPhone、iPad (*1) 等から「このアクセサリは使用できない可能性があります」というようなメッセージが出ました。どうすればいいですか？

A7：一旦ケーブルを抜き、日照が強くなった時に、または日照の強い場所へ移動して再接続をしてください。ケーブルを挿したままの状態ですと、日照が回復しても充電は再開されません。

Q8：iPhone、iPad（*1）等の「このアクセサリは使用できない可能性があります」というようなメッセージの原因は何ですか？

A8：日照不足による出力不足、出力不安定が原因です。

快晴で直射日光を直角に当てた時に同様のメッセージが表示される場合は、製品の不具合の可能性もあります。その場合は当社のコンタクトセンターへご連絡ください。

Q9：仕様表の出力電圧、出力電流を掛けても最大出力電力になりません。なぜですか？

A9：本製品は安定したUSB出力を得るために電子回路を内蔵しています。その回路が一部の電力を消費するために、出力電力が少なくなります。

最大出力電力は、電子回路を省いた電力を示しています。

『耐久性に関わること』

Q10：雨に濡れても大丈夫ですか？

A10：本製品はUSBボックスを除くソーラーシート本体は「IP65」の防水性がありますが、USBコネクタには水分がかからないようご注意ください。万が一、雨等でぬれた場合には速やかに水分をふき取り乾燥させてからご使用ください。

Q11：暑い環境、寒い環境でも使用できますか？

A11：USBボックスの中の回路の温度が0℃から60℃までであれば問題なく使用できます。保管する場合は、太陽光を遮って（袋などに入れて）、-20～60℃の結露しない場所で保管してください。

Q12：製品寿命はどのくらいでしょうか？

A12：使い方によってソーラーシート本体は10年以上のご使用も可能です。経年劣化するバッテリーを搭載していないので、定期的なメンテナンスの必要はなく、長期保管しておいても、非常時に充電機器として使えます。

Q13：万が一故障したときには？

A13：初期不良、または通常のご使用中における故障の場合、購入後一年間は製品保証いたします。当社のコンタクトセンターへお問い合わせください。

(*1) iPhone、iPadはApple Incの商標です。

【製造元】 株式会社オーエスエム 【発売元】 株式会社次世代商品開発研究所